

令和5年5月22日	
資料提供	
担当	和歌山県立医科大学 【取材に関すること】事務局広報室 上野山室長・岩本準主事（内線5731） 【内容に関すること】法医学講座 近藤教授（内線5356）
電話	073-447-2300（大学代表）

和歌山県立医科大学記者発表 薬剤性肝障害にシベレスタットが効く

この度、和歌山県立医科大学からの記者発表を以下のとおり実施いたしますので、報道関係の皆様方のご参加賜りますようお願い申し上げます。

日時及び場所

日時：令和5年5月29日（月）10:00～（約20分+質疑）

場所：和歌山県立医科大学 生涯研修センター研修室（図書館棟 3階）

Web上（ZOOM）オンラインでも開催

発表者

和歌山県立医科大学 医学部 法医学講座 准教授 石田裕子（いしだ ゆうこ）

教授 近藤稔和（こんどう としかず）

発表の概要

薬物性肝障害とは、医療機関で処方された薬やドラッグストアで購入できる薬、サプリメントなどが原因となり起こる肝臓の炎症です。様々な薬で肝障害が起こる可能性があります。原因として多くみられるのは抗生物質、解熱鎮痛薬、精神神経系の薬、抗がん剤、漢方薬などです。軽症の場合は薬剤中止により速やかに回復しますが、回復が長引く場合や重篤化する場合は、肝不全・劇症肝炎に準じた治療が必要となることがあります。アセトアミノフェン（商品名カロナール）は、解熱・鎮痛薬の一つです。主に発熱、悪寒、頭痛などの症状改善に用いられ、一般用医薬品の感冒薬にも広く含有されていますが、過剰服用に陥る事例も少なくありません。一方、「シベレスタット」は急性呼吸不全の治療に用いられる薬剤です。今回我々は、アセトアミノフェンによる急性肝障害に対してシベレスタット投与が効果的であることを明らかにしたので記者発表いたします。

参加申込方法

【本学に来られる場合】

申し込みは不要です。

【オンラインで参加の場合】

事前にメールにて「件名：5/29 オンライン記者発表 参加申込」「本文：報道機関名、氏名」を記載のうえ、以下のメールアドレスまで送信ください。（発表5分前まで受付）参加に必要なURLを返信いたします。

メールアドレス： kouhou@wakayama-med.ac.jp

その他

本学へお車で来られる方は管理棟東側の駐車場を開放しますので、空いている駐車スペースをご利用ください。事前のご照会等につきましては、担当者までお問い合わせください。